



## 今月のトピックス

1. 社長室から、こんど~です
2. 経営まめ知識  
「100年に一度の不況~孫子の『環境との戦い』について考える」
3. 確定申告やってます
4. 相続セミナー開催しました



## 社長室から、こんど~です

一月もあっという間に終わり二月に入りました。いよいよ大繁忙期に入ります。この時期はみんなバタバタと走り回ります。昨年ホームページをリニューアルしましたが、お陰様で、お問い合わせもいただいております。いよいよ出番とばかりに、リーダーをはじめスタッフみんなで頑張っております。



先月「そ・わ・か」をご紹介致しました所、お読みいただきましたお客様から、「あれよかったよ!」と言っていた頂き、とてもうれしかったです。ありがとうございました。今月は「き・く・あ」についてご紹介いたします



・ ・ ・ 競わない



・ ・ ・ 比べない



・ ・ ・ 争わない

これは読んで字の如く、「そわか」を実行するよりも、かなり難しいと私は思っています。生まれてからずっと他の人と学校の成績や運動会で、そして社会になったらどこに就職したとか給料が高いとか、いい女とかいい男とか、子供の時は平気でいられたことが大人になるといられなくなり、より一層“競う・比べる・争う”がひどくなっていると思います。いろんなところでそれは当たり前のことと、おかしいとも思いませんでした。長い時間の中で自然に身に付いていることを変える、極端に言うマイペースで無理をせず頑張らないということになります。

そうすると、例えば仕事でマイペースでやった結果、ボーナスを減らされたり、リストラされたりしたらどうなるのでしょうか？ 小林正観さん曰く、本当に「きくあ」を実践しようと腹を決めているならば、給料を減らされようが、ボーナスを削られようが、リストラされようが、「はい。わかりました。」と微笑んでいられるはずだそうです。それが思想信条を固めたということであります。給料やボーナスが減ってオロロするのは、やはり周りの状況に振り回されているだけです。

都合のいいところだけ“競わない・比べない・争わない”という考え方を取り入れるのなら、今までと同じように生きたほうがいいのかもかもしれません。つまり、わかりやすく言うと自分の給料が減った時、増えた人がいることを良かったなと思えるかどうかではないでしょうか？



前回より“掃除・笑・感謝”“競わない・比べない・争わない”とご紹介しました。私は今、毎朝トイレ掃除を実践しています。ところがリーダーの中に、「社長が毎日トイレ掃除するということは、何か御利益があることがわかってしているのでしょうかから、社長ばかりにご利益があってはいけない。私も!」と言って、トイレ掃除を始めたリーダーがいます。とっても嬉しいことです。ありがとうございました。

(株)大成経営開発社長 近藤 記)

### 「100年に一度の不況～孫子の『環境との戦い』について考える」

熊本から帰ったばかりで、いま東京事務所です。正月明けてからこの1ヶ月、世界中から経済的に暗いニュースばかりが舞い込んできます。先月、たいせいグループ通信では、新年号なので元気な声を発信しましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

世の中は100年に一度の不景気ということで、大変な状況です。確か去年9月末のリーマンブラザーズの破綻から始まりました。また、3ヶ月その後の生産・消費の冷え込みなどのスピードの早さにはビックリしています。この環境変化のスピードもネット社会現象の一つでしょうか？

この環境の激変を生きていくときに、たいせいグループ通信19年6月号でお話させていただきました孫子の3つの戦いの哲学のひとつである『環境との戦い』を思い出しました。興味がある方は、弊社ホームページ <http://www.taiseikeiei.co.jp> をご覧下さい。この『環境との戦い』とは、あらゆる組織や生き物は、その自然環境や時代環境へ対応できなければ生き残れないという事です。『種の起源』を著したダーウィンの言い残した言葉と一緒に。会社も一緒に大きいから生き残るのではなく、強いから生き残るのでもない。その時々の時代環境へ適応してきた企業のみが生き残るのである。聞けば当たり前的事なのですが、実際行動するととなると大変な事なのではないでしょうか。

私も今年で創業17年目になります。私の創業当時、熊本県の某事業所でも約3,000人近くいた従業員が今現在2,000人あまり。これは熊本県の皆さんがよくご存知の身近な事業所です。立派に17年前と同じ利益を出して経営をされています。IT化の推進、配置転換など色々と経営努力をされた結果です。しかし、17年で従業員が3分の2へ減少したことは殆どの方が気付いていません。この環境の激変への対応が、今後企業の存亡を分けていくでしょう。

少子化・高齢化・人口減社会・物余り・環境・経済のグローバル化などがキーワードとなる時代環境でないでしょうか？私は、約10年前2000年ぐらいに世の中はどのように変わるのだろうかといつも考えていました。しかし、最近は【すでに変わってしまった時代】を実感しています。経営者のみなさまも一緒ではないでしょうか？私たち中小企業が生き残る戦略も色々と勉強するとあります。学び行動した人のみが生き残る時代になりました。このたいせいグループ通信の中でもいろいろとお話させていただいています。

来月は、私たち中小企業が生き残る方法としての戦わずして勝つ（孫子）、協働（理念経営）、ニッチ（ランチェスター経営）、計数管理（キャップロー経営）、差別化（オンリーワン戦略）などの『ブルーオーシャン戦略』についてお話をさせていただきたいと思います。



（大成経営コンサルティンググループ 会長 石本 東京事務所にて記）

## 確定申告やっています！

今年もこの時期がやって来ました。このたいせい通信を見て、「あー、書類を揃えて早く大成さんに持っていかなん！」と焦っている方もいらっしゃることでしょ。そうです。確定申告の時期ですヨ。皆様、書類のお持込は、お早めをお願いします。今年は、弊社社屋の側面に横断幕をかけ、さらに駐車場には確定申告の旗を10本たなびかせ、

「**確定申告やっています！**」と大々的にアピールしています。さらに、リビング熊本にも記事を掲載、会社周辺の熊日に折込みチラシを入れたりと頑張っています。どうせ大変なら、イベント風にと考えたわけです。今年の確定申告も、頑張っ乗り越りませー！



## 相続セミナー開催しました。

去る1月28日、流通情報会館研修室に於いて、(株)船井財産コンサルタンツ熊本主催の相続セミナーを開催しました。熊日・リビングへの広告が良かったお陰で、当日は21名の方々にご参加いただき盛況となりました。

第1部は、「相続税の仕組みについて」、具体的な例を挙げて、分かり易く説明がありました。

第2部は、「不動産と相続」と題して、実際に起こりうる土地資産のトラブルのお話。後々もめない不動産の管理や、優良不動産の見極めのポイントなどもありました。

第3部は、「こんな時代だから」と題して、FZC熊本の松田社長が、こんな時代だからこそその着実な資産運用を解説。今持っている財産を無駄にせず、生きている間に資産活用するための知恵など、ためになる話でした。

次回は、3月4日(水)の開催予定。参加費は無料ですので、お気軽にお越ください。ご参加お待ちしております！



### 相続セミナー

- 第1部  
「相続税の仕組み」
- 第2部  
「不動産と相続」
- 第3部  
「こんな時代だから」

### 編集後記

梅がほころぶこの季節。春が待ち遠しいです。あ、その前に確定申告を乗り越らねば。。

発行元 (株)大成経営開発 熊本市田井島1-3-50 TEL:096-377-1101 FAX:096-377-1114